



インスピレーションになるう

高岡 **北**
ロータリークラブ
TAKAOKA-NORTH
ROTARY CLUB



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30
例会場・ホテルニューオータニ高岡

創 立・1980年5月19日
認 証・1980年6月12日
国内創立順位・1489

会 長 幸塚 栄三
幹 事 荻布 雅章
会報委員長 藤川 正司

第1741回 例会 4月 22日(月)

◇点 鐘

◇ソング “我等の生業”

◇会長挨拶並びに報告

皆さんこんにちは。今日が平成最後の例会という事になります。今週の土曜日から10連休になりますが、今までにない長期の連休で、いろいろな業界は対応策に困っております。例えば銀行のATMや病院、人を使用しているサービス業は、全てにおいて使用者側は困惑しているようです。当社でも工事の関係で現場に何かあったら対応するために巡視せよとお達しがあり、結局は私も皆と分担しまわる事になりました。

話は変わりますが、人生の終活ということで、その中で献体というものがあります。生前に医学部のある大学に登録する事ができます。本人が死亡したら、大学に連絡し、大学は遺体を引き取りに来ます。防腐処理の後、大学で保管し授業のカリキュラムに則って解剖実習があります。実習後は大学側の負担で火葬し遺骨を遺族にお返しします。大学は献体に感謝の意を表すために慰霊祭を行っています。戦後長い間、遺体を献体として確保するのはなかなかできませんでした。解剖の授業にとっては大きな悩みでした。そこで老人施設を回って献体をお願いをしていました。1960年～70年代は極端に不足し、医学教育の危機でした。そのため文部大臣表彰制度や献体法と言う法律を作り基盤を作りました。現在登録者は30万以上となり、毎年2,000～3,000人増えています。これは献体する人にとっては、死亡した際の費用を大学が負担してくれ、大学の納骨堂に安置し吊ってもらえ、半永久的に慰霊や供養をしていただけるので大変ありがたいと言う事です。医学の進歩に貢献すると言う表向きの理由ではなく、世俗的な要因があります。さらに高齢の独身者が増え、葬送の多様化、死生観の変化があり、益々増えると考えられています。なので、大学によっては献体を中止しているところもあります。あるジャーナリストの意見として、献体のセンターを作り、大学の要

望を聞いて提供してはどうかと言う意見があります。献体について、考えていかなければならないと思います。

◇幹事報告

- 1) 本日例会終了後、現・次期の理事役員委員長引継ぎのため、クラブアッセンブリーを開催いたします。
- 2) 来週(4/29)、再来週(5/6)は法定休日のため、例会はなく、次回例会は5月13日(月)となります。
- 3) 配布：①会報NO.33
- 4) 回覧：①5/19(日)5RC 親睦ゴルフ大会出欠確認表
②5/20(月) 創立記念例会の出欠確認表

◇ニコニコBOX報告

幸塚会長：今年は平成最後の例会となりました。平成時代はお世話になり、また令和になりましても御指導のほどお願い致します。

八塚昌俊君：昨日開催された地区協議会に参加された会員の皆さん、大変お疲れ様でした。

宮田義弘君：地区研修・協議会に出席の皆様、ご苦労様でした。報告をよろしく願いいたします。

藤井 均君：2020-21年度ガバナー事務所第1回運営会議に出席していただいた皆様、ありがとうございました。いよいよスタートです！！

野尻信晴君：友達に10日間の連休が始まるねと言ったら、ワシ、10年前から連休です。と言われました。

【今年度ニコニコBOX累計額 427,000円】

◇出席報告 出席者 22名 メイクアップ済 1名

名誉会員	会員数	本日の出席率	4/8例会修正出席率
1名	39名	74.19%	86.21%

◇本日のプログラム(担当：会長エレクト)

「地区研修・協議会報告」